



ネガティブ・ケイパビリティ

現代はスピード社会です。移動も情報も仕事も家事も、いろんなところで時間短縮が進んでいます。物事を考え、問題解決することも急がされているように感じます。しかしこのスピードに乗れないと、何か時代においていかれているような不安感や焦りを感じたりもします。

今、こういう時代にあってネガティブ・ケイパビ

リティという概念があることを知りました。これは不確実性や曖昧さを受け入れてそこにじっと留まる能力と言われています。物事に明確な答えがなく、矛盾があってもそれを受け入れ、解決策を見つけることに焦りを感じることなく、そこに留まること、不確実性や曖昧さに耐える力です。これと対比するものとしてポジティブ・ケイパビリティという概念もあります。物事をテキパキと処理して問題解決していく力のことです。

社会生活を生きる上ではポジティブ・ケイパビリティを要求されることが多いです。確かにその力で社会は進んでいます。ですが、人の心はいつも計算したようにスムーズに進んで行ける訳ではありません。また自分の力ではどうにもならないこともあります。その居心地の悪さは不愉快で、気分が落ち込み、意欲を失ってしまうこともあります。しかしそこを耐えることによって生まれるものもあるのです。

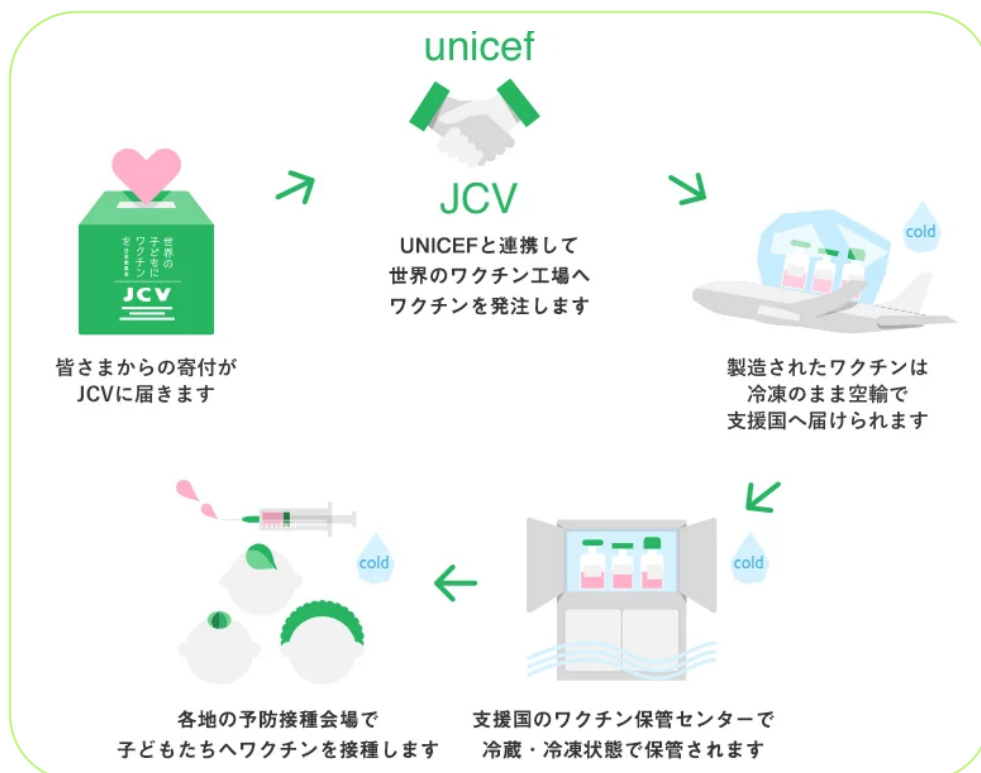
私の生活の中では祈りの時間がネガティブ・ケイパビリティの時間になっているように思います。不確かな所にじっと留まって現状を見つめ、その中にいる自分を許す。祈りは現実を変えることはありませんが、現実に向かう私の心を変えてくれます。ポジティブとネガティブのケイパビリティをうまく使い分けながら、毎日の困難を乗り越えていけたらいいなと思います。

(院長 山中淳子)

ペットボトルキャップを回収しています

当院では、SDGs 委員会が呼びかけてペットボトルのキャップを回収しています。集められたキャップは、認定NPO法人『世界の子どもにワクチンを 日本委員会』(JCV)を通じて、途上国の子どもたちへのワクチン支援活動に役立てられます。

この度、7月までに当院で集まったキャップを、同様の活動を行っている第一生命保険(株)様へお渡ししました。当院では、今後もこの活動を継続していきます。





バーベキュー会を開催しました

8月19日 心地よい夜風が吹く中庭にてバーベキュー会が開催されました。当日は家族連れの参加もあり、新入職員の紹介や退職する職員からの挨拶などが行われました。参加者は日ごろの労をねぎらい、談笑しながら穏やかな夏の夜を過ごしました。



■研修医紹介～はじめて～



三田 早希子 先生
Dr. Santa Sakiko

久留米聖マリア病院研修医
2年目の^{さんた さきこ}三田早希子です。大
学生の頃も五島で1ヶ月近く
過ごしたことがあり、五島聖
マリア病院に来るのも実は2
回目です。

五島の景色や食事、人々の
温かさが大好きなので、残り
の期間もたくさんの思い出を
作りながら精一杯がんばりま
す。よろしくお願いします。

- ◇出身地…福岡県
- ◇趣味…ライブやフェスに行くこと、漫画、アニメ
部活…柔道部
- ◇志望科…小児科
- ◇研修期間…令和8年7月12日～9月5日



中村 優作 先生
Dr. Nakamura Yusaku

患者さん一人ひとりと時
間をかけて向き合い、一人
でも多くの患者さんを治し
たいと考えております。自
分にとっても多くのことを
学び、貴重な経験となるよ
う2ヶ月間がんばります。
よろしくお願いします。ヒ
ラマサ釣りも頑張ります。

- ◇出身地…宮崎県
- ◇趣味…魚釣り、ゴルフ、バスケットボール
- ◇志望科…心臓血管外科
- ◇研修期間…令和8年8月9日～10月3日

充実した日々に感謝！

■7月末で出向の期間を終えた理学療法士 大島和暖さんに、五島での生活について語っていただきました。



まずは、4 か月間、大変お世話になりました。僕の五島出向が正式に決定したのが2月のことでしたが、あっという間の日々でした。正直決まった時は五島で馴染めるのだろうか、何をして過ごそうかなどいろいろな不安があったことを覚えています。

この4 か月を思い出すと、仕事、私生活ともに充実していたと感じています。仕事においては、地域包括ケア病棟という2か月の入院期間という制約がある中でいかに患者さんに向き合い、目標設定、機能向上を目指すか悩んだことが印象に残っています。知識も技術も全然足りないながらに考えたことは、私の中で貴重な経験となりました。

私生活では、五島の自然に触れられるサーフィンやサップ、釣りに虫取りなど様々な経験をさせていただきました。地元の方々も暖かく、気軽に声をかけてくださり、もともと五島に住んでいたのではないかと思うほどでした。

短い期間でしたが、非常に楽しく過ごさせていただき、五島を離れるのは寂しく、4か月では足りないと感じました。また、地域医療の難しさや、自分自身の知識、技術不足を痛感させられる4か月でもありました。この経験を糧に、今以上に仕事でも、人としても成長できるよう努力していきたいと思います。短い時間ではありましたが、大変よくしていただき、ありがとうございました。

お知らせ

・ 9月6日（日） エレベーター点検のため、
午前9：00から15：00までエレベーター
が停止します。ご迷惑をおかけしますがご協力
をお願いします。



次回発行日 令和8年11月1日

今月の写真



編集者より



ベランダで栽培されている
ゴーヤが柵を乗り越えて空中
にぶら下がっています。階下
の通路を通る職員に見守られ
て成長を続けています。

九月になりましたが、厳しい残暑はもう
しばらく続くようです。太陽の恵みはあら
ゆる生命に不可欠ですが、強すぎる日差
しは植物を萎れさせます。自然の一部で
ある人間も同じですね。心身を呼び覚ま
すのに必要な日光も、この強烈な暑さは
心と体を疲れさせ、気分を塞ぎ込ませが
ちです。そんな時はハーブでのケアが効
果的。温かいハーブティーを味わったり、
ハーブ入りのバスソルトや入浴剤で体を
労ったり。心と体を優しくほぐすその癒し
を、ぐったりした日にぜひ試してみてください。
(編集者)